

健康経営 宣言

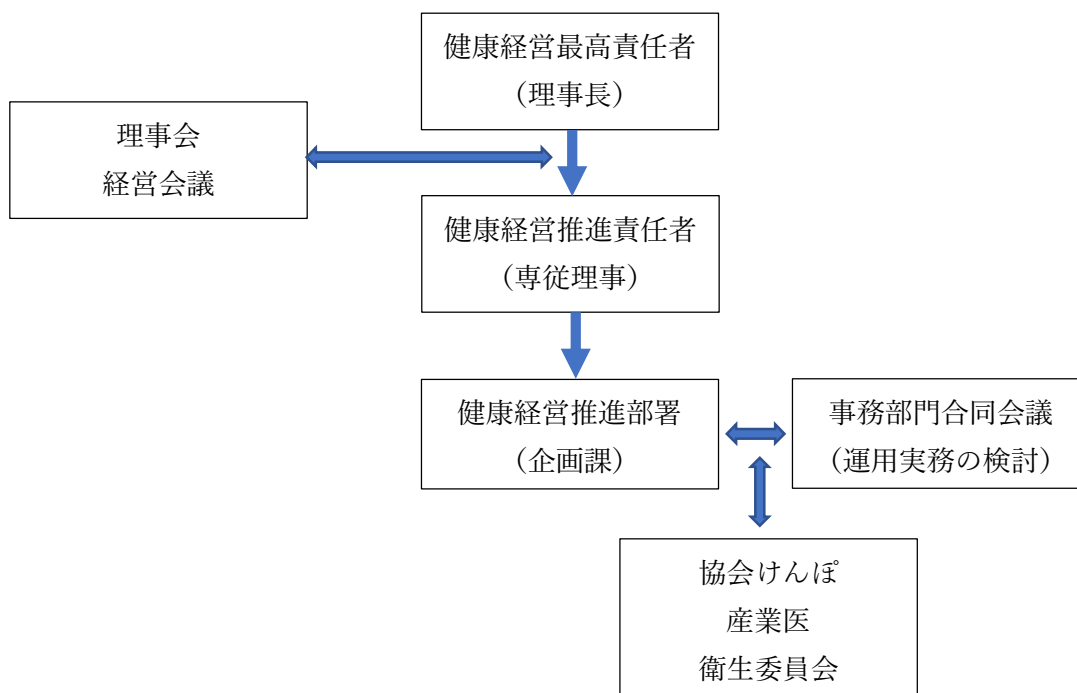
1. 大阪自彊館 健康経営宣言

「私たち大阪自彊館は百余年にわたり様々な福祉ニーズを抱える人々を支援してきました。その根幹は人材であり、職員やその家族が健康で幸せな生活を送ることが、最も大切であると考えます。大阪自彊館は、職員が心身ともに健康で活力のある日常生活を送り、自らの能力を最大限に活用して利用者支援に取り組めるように、健康経営に取り組むことを宣言します。」

令和4（2022年）6月1日
社会福祉法人 大阪自彊館
理事長 川端 均

2. 健康経営推進体制

理事長を最高責任者、専任理事を健康経営推進責任者とし、重要な意思決定・報告については理事会及び経営会議において決定します。法人内において企画課を担当部署、事務部門合同会議を運用実務を検討する場とし、協会けんぽ・産業医・衛生委員会と綿密な連携を行うこととします。



3. 重点施策

職員一人ひとりが心身ともに健康であるとともに、働きやすく、働きがいのある職場環境となるように取り組みます。取り組みにあたっては、大阪自彊館らしい温かみ・人間味のあ
る施策を実施し、仲間とともに協調しながら健康状態を高めていくことを目指します。

(1) 生活習慣病等の疾病の高リスク者に対する重症化予防に取り組みます

	平成 31 年 (実績)	令和 5 年	令和 10 年	(参考： 協会けんぽ大阪支部平均)
高血圧リスク	12%	10%	8%	15%
糖尿病リスク	8%	7%	6%	11%
脂質リスク	15%	13%	11%	18%

(2) 女性特有の健康関連課題への対応、女性の健康保持・増進に取り組みます。

女性比率の高い当法人の特性を鑑み、女性特有の健康課題（更年期症状や更年期障がい、
婦人科系がん等の婦人科疾患、月経前症候群や月経随伴症状といった月経周期に伴う
心身の変化、妊娠/不妊、周産期ケア 等）に関する知識を得るための従業員教育を実
施します。

(3) 階層別研修において、職員の健康保持・健康増進に関する教育を実施します。

(4) 運動習慣が定着するための支援を行います。

4. 健康保険組合との連携

当法人は全国健康保険協会大阪支部と連携して、健康経営を推進していきます

全国健康保険協会大阪支部

「健康宣言の証」

社会福祉法人 大阪自彊館

理事長 川端 均 様

貴事業所を全国健康保険協会大阪支部の
定める「健康宣言」事業所として証します

令和4年5月24日

全国健康保険協会大阪支部
支部長 小村 俊

